

HIRAKAWA GUIDOM
バイオガスボイラシリーズ

BioGasBoiler SERIES

VEC温水ボイラ / MP蒸気ボイラ



VEC 温水ボイラ

- 用途** 消化槽の加温用 (外部加温方式)
- 構造** 炉筒煙管式真空温水ボイラ
- 特長**
 - 【省人化】真空式ボイラは、「ボイラー及び圧力容器安全規則」等の対象外となり、免許及び性能検査が不要です。
 - 【省エネ化】油焚はもちろんの事、燃焼性の悪い消化ガスを完全燃焼させ熱の有効利用ができます。
 - 【安全性】ボイラ本体が真空であることから爆発等の心配はありません。缶内には常時、水が封入されており空焚の心配もありません。しかも、安全装置として温度ヒューズ、真空圧力スイッチ、溶解栓を取付けております。
 - 【耐腐食性】消化ガス燃焼用機器の接ガス部には特殊加工が施してあります。
 - 【管理面】当社の「保守契約」を締結して頂くことにより、一層安心してご使用頂けます。

VEC YG型シリーズ

(大型機種も製造可能)

		15YG	25YG	30YG	40YG	50YG	65YG	80YG	100YG
缶体出力	kW	174	291	349	465	581	756	930	1160
伝熱面積	m ²	7.3		11.3		17.5		25.0	
燃料消費量	A重油 kg/h	17.0	28.9	33.9	46.2	56.4	75.0	92.3	115.4
	灯油 kg/h	16.6	28.3	33.2	45.3	55.3	73.6	90.5	113.2
	ガス m ³ N/h	31.1	52.9	62.1	84.7	103.4	137.6	169.3	211.6
バーナモータ	kW	0.4		0.75	1.5		3.7		
噴焼ポンプ	kW	0.4							
オイルヒータ	kW	0.5			1.0		2.0		
必要ガス圧	kPa	4.9				6.37	7.85	5.88	6.86
重量	kg	1800		2500		3500		5000	

●燃料消費量はA重油H_l:42.7MJ/kg, 灯油H_l:43.5MJ/kg, 消化ガスH_l:23.3MJ/m_Nで計算しております。
●ガス必要圧は機側ガスソック入口圧力です。

●日本下水道事業団標準仕様書に基づいたボイラです。
●詳細仕様につきましてはお問い合わせ下さい。

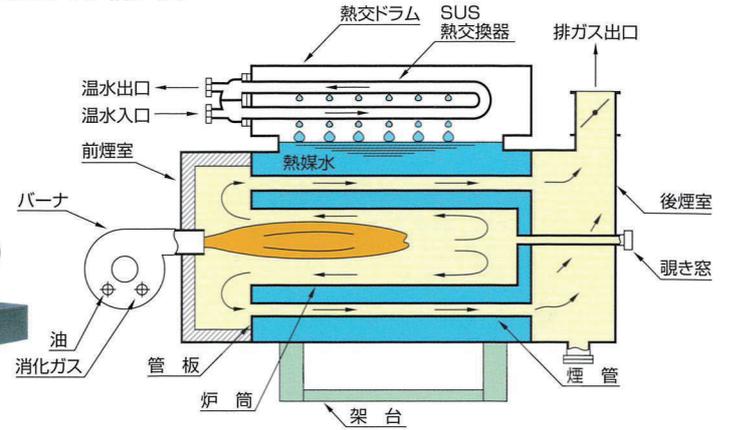
VEC

Vacuum
Evaporate
Condense

温水ボイラ



温水ボイラ構造図



消化槽

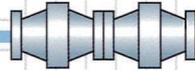


脱硫装置

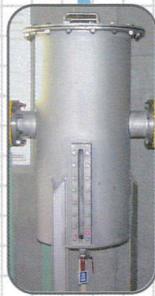


ガスタンク

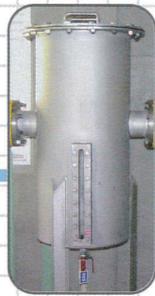
フレイムトラップアッセンブリー



余剰ガス燃焼装置



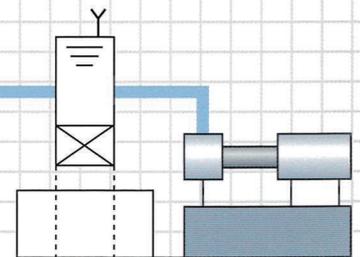
ガスフィルタ



セジメント トラップ

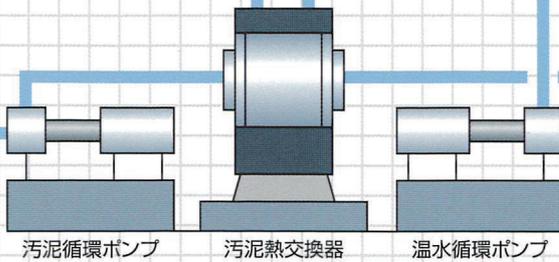


ガス昇圧ブロウ



オイルサービス タンク

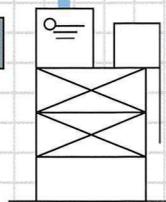
オイル移送 ポンプ



汚泥循環ポンプ

汚泥熱交換器

温水循環ポンプ



膨張タンク



温水ボイラ

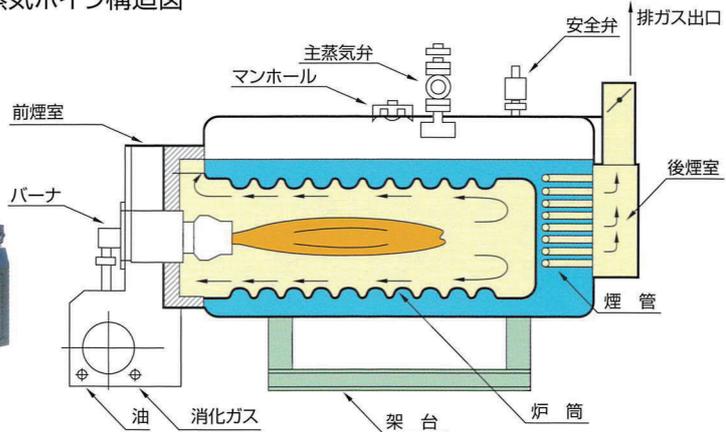
MP

Multiple
Passage

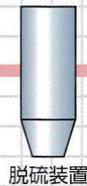


蒸気ボイラ

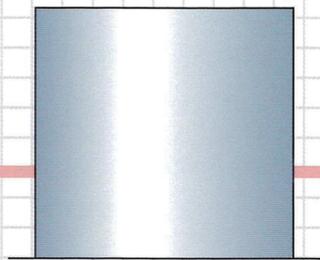
蒸気ボイラ構造図



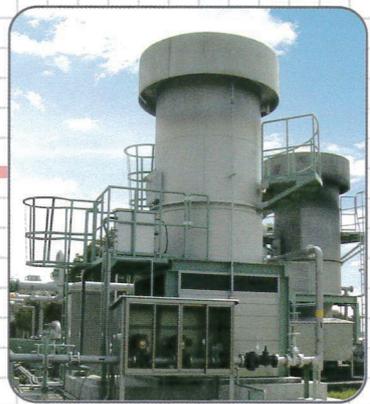
消化槽



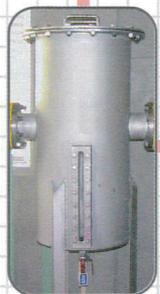
脱硫装置



ガスタンク



余剰ガス燃焼装置



ガスフィルタ



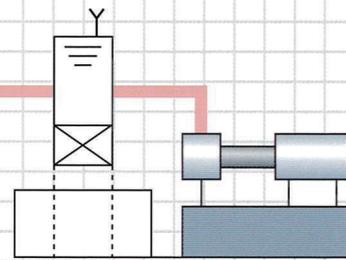
セジメント
トラップ



フレイムトラップ
アッセンブリー

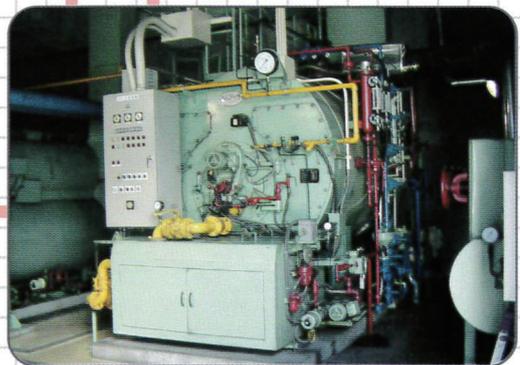
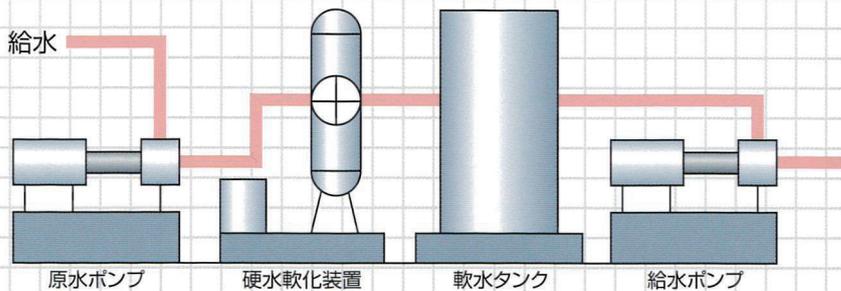


ガス昇圧ブロウ



オイルサービスタ
ンク

オイル移送
ポンプ



蒸気ボイラ

MP 蒸気ボイラ



用途 消化槽の加温用(直接加温方式)

構造 炉筒煙管式蒸気ボイラ

特長 【実績】下水、し尿処理向加温用蒸気ボイラとして全国に約250基の納入実績があります。

【構造】戻り燃焼と特殊煙管の採用で、ボイラ効率をさらにアップ。炉筒・煙管をボイラ胴内に配しただけのシンプルな構造。ボイラ容積が小さく軽量。業界随一のコンパクト設計。しかも自社開発したバーナとの組合せにより重油と消化ガスを完全燃焼できます。

【安全性】制御には信頼できる機器を選定しています。低水位事故防止対策には三重の安全装置により、完全な対策がなされていますので、安心してご使用頂けます。

MPボイラシリーズ

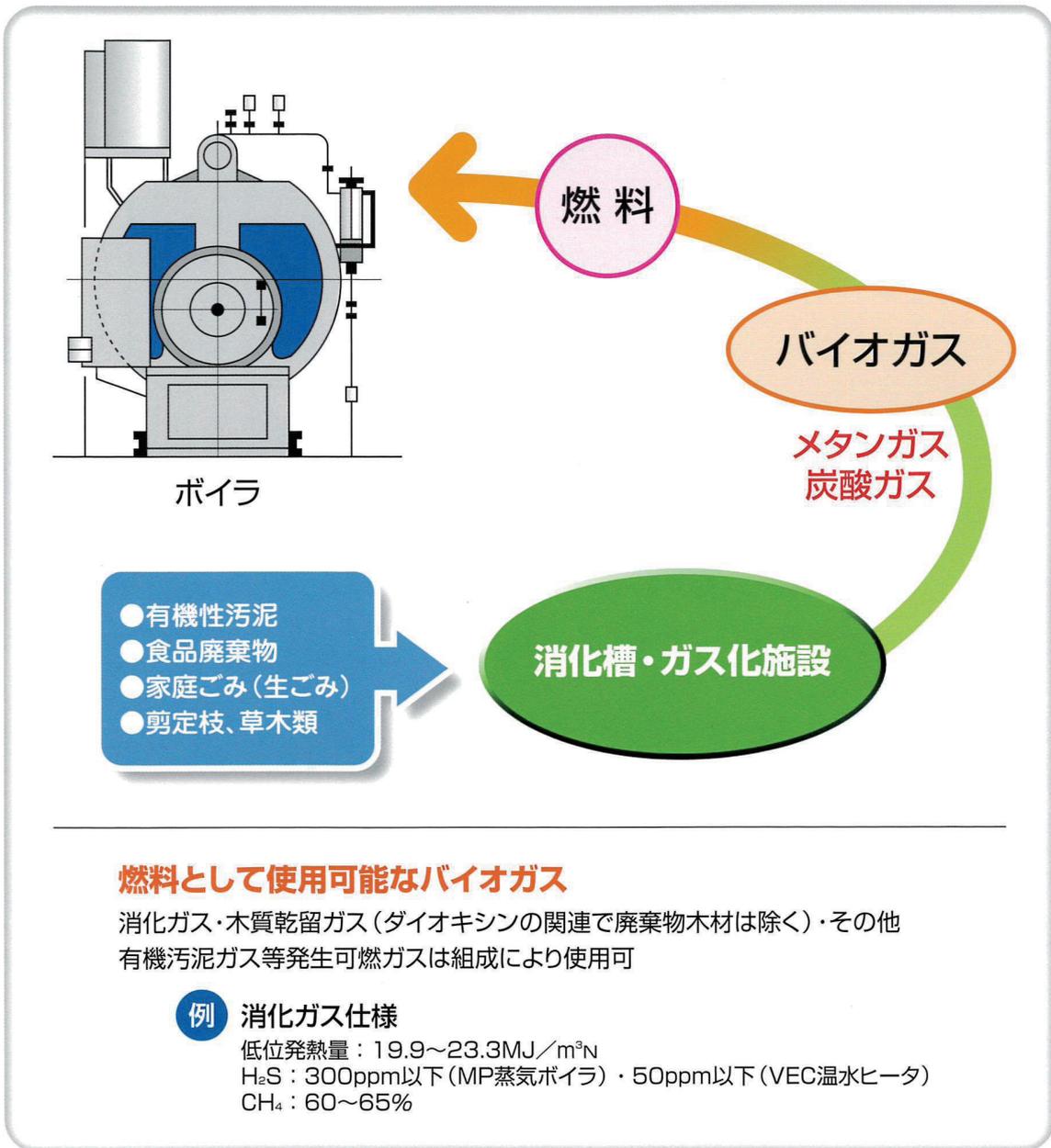
(大型機種も製造可能)

	800S	800M	801	802	803	804	805	
換算蒸発量 kg/h	600	900	1200	1800	2400	3000	3600	
実際蒸発量 kg/h	513	769	1025	1538	2051	2564	3077	
伝熱面積 m ²	8.5	12.0	14.1	21.6	24.8	29.2	32.9	
燃料消費量	A重油 kg/h	37.3	56.0	72.1	108	144	180	216
	灯油 kg/h	36.6	54.9	70.7	106	142	177	212
	ガス m ³ N/h	68.0	103	134	201	267	334	401
バーナモータ kW	1.5		0.4					
噴焼ポンプ kW	0.4	0.2			0.4			
押込ファン kW	—	3.7			5.5	7.5	11.0	
オイルヒータ kW	—	2	3		4	5		
必要ガス圧 kPa	3.92	5.88	8.34	7.85	8.83	11.28	12.75	
重量 kg	3500	3900	4900	5500	6000	6400	7100	

- 常用圧力0.196MPa 給水温度20℃
- 燃焼消費量はA重油H_l: 42.7MJ/kg, 灯油H_l: 43.5MJ/kg, 消化ガスH_l: 23.3MJ/m³Nで計算しております。

- ガス必要圧は機側ガスコック入口圧力です。
- 日本下水道事業団標準仕様書に基づいたボイラです。
- 詳細仕様についてはお問い合わせ下さい。

有機性汚泥・食物残渣からの消化ガスや 木質チップをガス化したバイオガス等を燃料化



本カタログ仕様および寸法は予告なく変更する場合がございます。また、掲載のイラストは製品イメージにつき、実際の製品とは異なる場合がございます。予めご了承ください。



「ボイラの省エネ」でFun to Shareに参加しています。



OHSAS 18001:2007 宮崎工場を除く



MP 株式会社ヒラカワ

本社：〒531-0077 大阪市北区大淀北1丁目9番5号
TEL:06-6458-8687 FAX:06-6458-8691
<https://www.hirakawag.co.jp>